

# ハンド式熱溶着機

(温調器内臓はんだコテ)

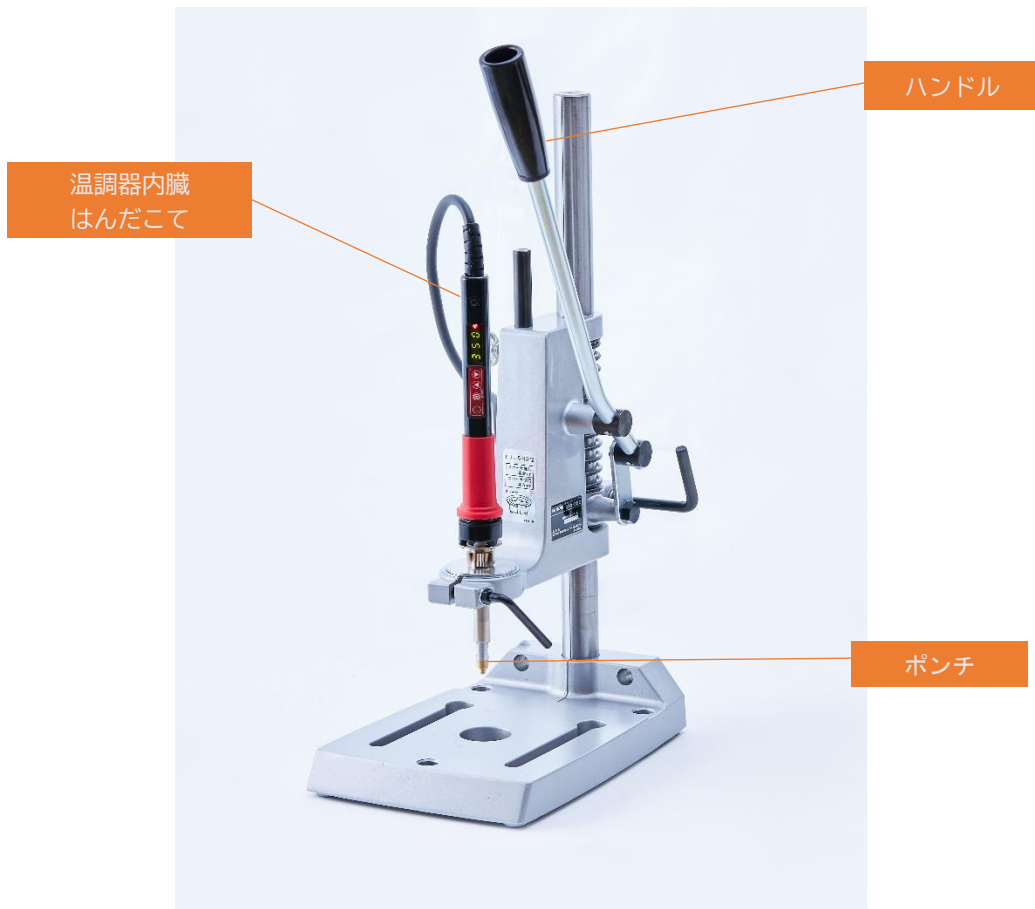
## 取扱い説明書



東海金属工業株式会社  
東海物産株式会社

## ◇ 各部名称 ◇

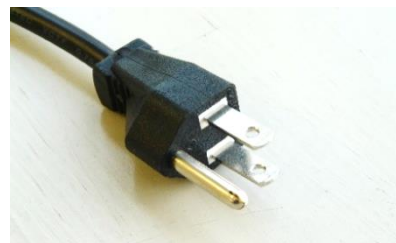
### ○ドリルスタンド



### ○温調器内臓はんだこて



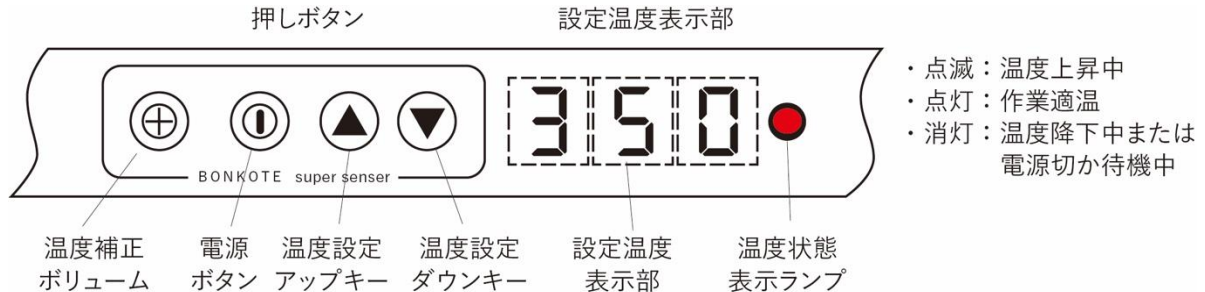
温調器内臓はんだこてをコンセントに差し込んでください。  
※3芯-2芯変換プラグが必要な場合があります。



## ◇ 挿入作業準備 ◇

### ○温調器内臓はんだコテ

#### ■使用方法



- ・点滅：温度上昇中
- ・点灯：作業適温
- ・消灯：温度降下中または電源切か待機中

1. はんだコテと接続する電源の電圧が同じであることを確認してください。電源プラグをコンセントに差し込みます。  
設定温度表示部「---」の表示が出たら、はんだコテに通電され待機状態になっております。
2. 電源ボタンを3秒以上の長押しをして下さい。初期設定温度「350」が表示されヒーターに電源が入ります。表示されたら電源ボタンを離します。
3. 設定温度の変更は温度設定アップキーかダウンキーを寸押し、または長押しで行います。  
寸押しは1℃単位、長押しは10℃単位で変化します。
4. 設定温度を大幅に変更した時の温度状態表示ランプは、次のように変わります。  
2度目の点灯になったら、作業適温です。  
・設定温度を高くした時：点灯→点滅→点灯 ・設定温度を低くした時：点灯→消灯→点灯
5. 温度補正ボリュームは、設定温度とコテ先・先端の温度の差を補正することができます。ボリュームの回す幅には限度がありますので、ご注意ください。  
・右回し：コテ先の温度が高くなる。 ・左回し：コテ先の温度が低なる。  
※温度補正ボリュームは初期の位置から左右120度まわります。
6. コテ先温度計を用いた、コテ先温度の測定は、温度状態表示ランプが点灯が変わってから5分後に行くと、誤差の少ない値が求められます。
7. 作業終了後は、電源ボタンを3秒以上の長押しをして下さい。設定温度表示部が「---」の状態になり温度状態表示ランプは消灯が変わります。表示部を確認したらボタンを離します。  
再起動時の設定温度は最後の設定温度から始まります。
8. 長期間はんだコテを使用しない場合でも、再起動時の設定温度は最後の設定温度から始まります。
9. 設定温度のロックは、アップキーとダウンキーの同時長押し3秒以上で成立します。  
再度同じ操作で解除されます。



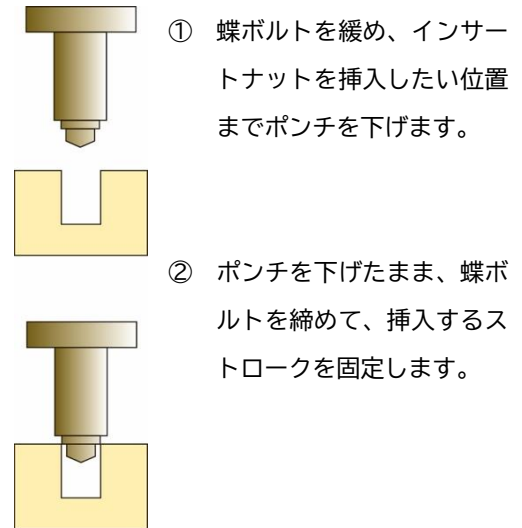
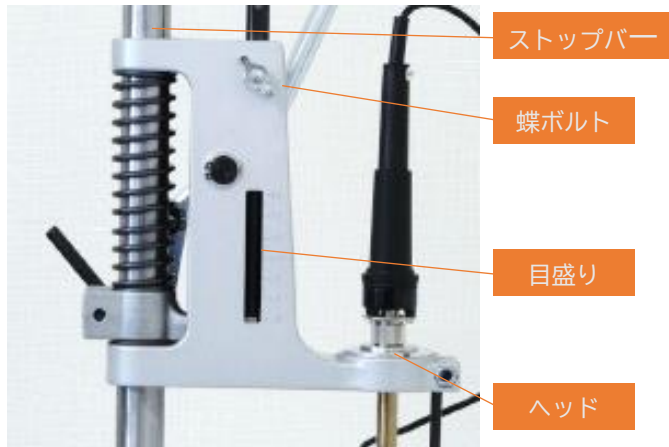
- 立ち上げ時は、安定時を経過してから使用される頃をお勧めいたします。
- 標準サイズコテ先を使用時の設定温度毎の室温から安定までのひかんとを右の表に示します。
- 温度状態表示ランプがテンメルを始めたら温度上昇中で、点灯が変わったら作業適温を表しています。コテ先が熱い時に再起動しても、ランプの見方は同じです。

	安定までの時間 (秒)		
設定温度	250℃	350℃	450℃
DSS165	40	75	140

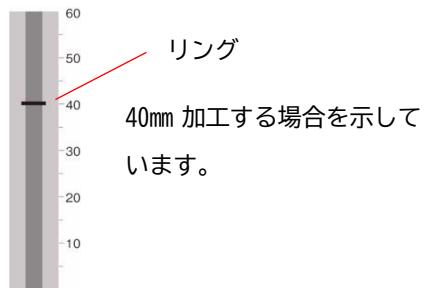
⚠ 操作中はやけどなどに注意して下さい。

## ◇ 挿入作業準備 ◇

### ○ドリルスタンド ストローク調整方法



#### 目盛り部拡大



★ ポンチ部を交換する場合、必ず完全に熱が冷めてから交換してください。ちなみにネジは逆ネジになります。(右廻しで緩みます)

## ◇ 圧入作業 ◇

- ① ハンド式熱圧入機を準備して、ポンチの温度設定をして温めます。  
※はんだコテはカバーナットが密着するまで挿入し締結して下さい。  
(はんだコテ先端付近には温度センサーがある為、締結しないで下さい。)

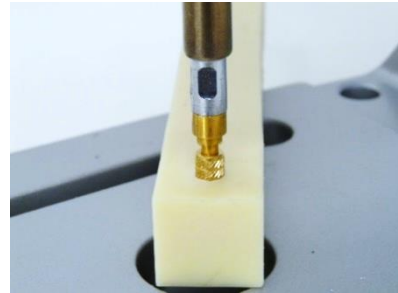
カバーナット



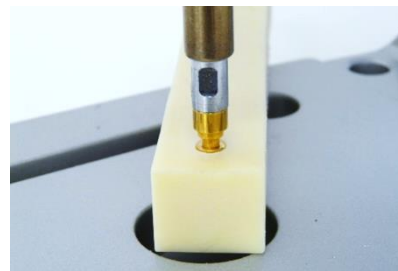
- ② 相手材樹脂にインサートナットをセットします。



- ③ ハンドルを下げ、圧入を開始します。



- ④ 所定の位置まで押し込んだら、ゆっくりとハンドルを上げます。



- ⑤ 完了。



## ◇ トラブルシューティング ◇

現象	確認事項	推定原因	処置
長期間使用後通電されない	「---」(通電)の表示が出ていない	電源コードの断線か基板の故障	故障・修理
長期使用後コテが熱くならない	「E r 1」(エラー1)の表示が出ている	温度測定部の断線	ヒーターの交換
長期使用後コテが熱くならない	「E r 3」(エラー3)の表示が出ている	ヒーターの断線	ヒーターの交換
温度が設定温度に達しない	温度補正を行ったか	温度補正の未実施	温度補正の実施
ヒーター交換後コテが熱くならない	「E r 2」(エラー2)の表示が出ている	温度センサー極性±が逆になっている	極性±の合わせ
設定温度が変えられない	「350」(設定温度)の表示が出ている	設定温度のロックが入っている	ロックの解除

### 保証について

弊社の製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは運送中の事故等による故障がございましたら、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。  
なお消耗品を除く保証期間は、ご購入後1年間となっております。

### アフターサービスについて

本製品をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べ下さい。  
それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡下さい。



**東海金属工業株式会社**  
**東海物産株式会社**

販売元：東海物産株式会社

〒411-0042 静岡県三島市市平成台 14

TEL 055-988-4888

FAX 055-988-4886

WEB <http://www.tokai-mmc.co.jp>